

株式会社 和田デザイン事務所 (津山市下高倉西)

- 業種：デザイン業
- 従業員数：1名 (男性：0名 女性：1名)
- HP：<http://slow-home.jp/>

取組のきっかけ

「暮らしを良くする」ことに関して、クリエイティブかつ柔軟でありたいと考えて起業しました。特に、その暮らしに関する新しい市場価値を創造することが事業のミッションですが、同時に、働き手自身の暮らし・労務環境についても同じ価値を追求したいと創業時から考えています。

そこで、雇用を計画する際に、自社の業務の特性と市場を踏まえると地域に暮らす技能をもった方に働きやすい環境を作ることが最適であることと、小規模事業者だからこそ取り組める働き方に対するきめ細かな対応を行うことは、当事業所の社会的存在意義につながると考えたことが現在の取組を始めたきっかけです。

社内での働きかけ

労務時間・勤務時間・在宅も含め、その時々、スタッフごとに合わせた柔軟な働き方を実現しています。

弊社の強みは、パートタイマーといっても、それぞれの専門性を活かした高度な業務を行っていたので、社員同様に業務のゴールを設定し、その中で、ある程度スタッフ側の裁量で出勤や業務を進められる点です。

経営者の想いと社員の感想

技能をもった方でも、それぞれの事情の中でフルタイムに限らず働き、ワークライフバランスを実現したいという要望を少なからず持たれているものだと実感しています。そういった方々のワークライフバランスを実現しながらも、同時にお客様により付加価値の高いサービスを提供できることを心がけています。

《社員の声》「個人の私生活の事情を理解してもらったうえで、やむを得ない勤務日時の変更にも対応していただいています。それは大変有難いことです。こういった形をとれる会社が多くあれば良いと思

ますし、私自身この形でなければ仕事はできませんでした。それぞれの方の経験を活かせる場所や機会がもっと身近に多くあれば良いと思います。

ただ、この状況は周囲のバックアップ体制がしっかりしていないとあり得ないので、その会社自体のワークライフバランスの考え方が大切なんだろうと思います。」

今後の課題や展望

今後の課題は、現在雇用に関して、業務時間等は柔軟にできているので、デザインやリサーチ・PRといった専門性の高い業務の経験を持ちながら、現在働いていない方等といかに出会うかです。

今後の展望は、業務の内省化のみを重視しているわけではないので、社内スタッフの人数や規模にはこだわらず、協力会社も含め多様な人材との協業により、市場へ創造的な価値を提供していくことを目指し、複業等の新しい働き方にも柔軟に対応していきたいと考えています。

弊社のケースは、一人ひとりに向き合いながら環境を整え、どのように事業を推進していくかを追求していった結果に過ぎません。恐らく「体制整備」の面では小規模事業者であるからこそできている特殊解なので一般的にはあまり参考にならないと思いますが、スタッフに向き合っていくことは企業の大きな力になるということは実感しています。

